

志望校『 早稲田実業初等部 』

A.家庭の教育方針

例:息子を育てるにあたっては、人との触れ合いを多くつくり、自分も他人もそれぞれに気持ちがあることを体感させ、自分の気持ちに折り合いをつけることが必要な場面があること、集団の中で自分の意見を皆のために役立てることを教えてきました。

・我が子を育てるにあたって、個人or夫婦で意識していることは？

娘には礼節を守り、自分の事は自分でし、自らの選択に責任を持って継続する重要性を日頃から伝えています。

・それはどうしてか？背景にある経験や価値観は何か？

父親は実業団で軟式テニス**の選手**、母親は社交ダンスのプロ競技選手として、**お互いが中学生の頃時代**から目標に向かい仲間と切磋琢磨する時間を得られたことが人生の喜び、更には財産となりました。

※同じ表現なら、短い表現を使った方がスペースを有効活用できます。父親→父、母親→母、中学生の頃→中学時代へ修正。また繰り返す重複表現も最小限に留めます。父、母ともに「選手として」の言葉にかかる文章構成へ変更。文章の途中に「お互いが」と入れると、父母がお互いに影響しあった印象を受けるので、削除。

・実際に我が子に対してどんな関わりをしてきたか？

娘にはを職場のダンス教室に連れて行き、親としての姿とは異なる顔で**アスリート**として練習や仕事に励む母の様子姿を間近で見せ、力を尽くす大切さを親の生き様を通じて**肌身で感じとらせる機会として**伝えています。

※勝手ながら、親と違う顔＝アスリートと言い換えましたが、職業人や選手など適切な表現に変えてください。大事なのは親と違う顔はなんなのかを言い切ることです。そのほうが伝わりやすいです。文末、「娘に感じとらせる」旨の表現がありましたが、感じとるか／感じ取らないかはお嬢様次第です。文章の主語も親なので、親としては「伝えている」という表現に置換しています。

・その結果、どのような成長をしてきたか？(▶C -1,2やB-1とリンク)

その結果、娘自身もチアダンスや社交ダンスを自宅でヨツヨツと出来るようになるまで練習を積み重ねるようになりました。、チアダンスや社交ダンスを通じて、大勢の人の前でも堂々と楽しんで踊っています。そして出来るようになると、最近ではさらに上達したいという気持ちが湧き上がりました。垣間見え、自宅でコツコツと日々練習をしています。

※本当の気持ちは本人しかわかりませんので、親目線で感じられることを書くことをお勧めします。前半と後半の差分がありませんので、後半にお嬢様の成長を印象付ける要素を追記してみてください。

B.子どもに期待する将来像

例:私どもは、将来息子には社会に貢献する人間になってほしいと願っております。そのために、自分で考え行動する力と他者との協調する力が不可欠だと考えています。

・どのような人材になってほしいか？(成人して社会に出る頃をイメージ)

どんな状況にも柔軟に逞しく生き抜いていく、高い人間力を身に付けた兼ね備えた(※)人になって欲しいと願っております。そして人から必要とされ、そのことに喜びを見出せる豊かな心を持つ人間への成長を願います。そのために主体性と協調性が不可欠と考えています。

※「人間力」に続く言葉として「身につける」はあまり聞きません。多少なりとも人間力は誰しも持っている前提で使うことが多いからだと思えます。高める、磨く、といった言葉が多いので、元の文章構成で表現を変えました。

例:私どもは、多感な小学生の間に、仲間と切磋琢磨する経験を積み重ねてほしいと考えております。

・上記1のために、小学校時代にどうなっていて欲しいか？どんな力を身につけ、どんな姿に成長し、どんな役割や働きを期待するか？

仲間たちと助け合い、自分の気持ちと他者の気持ちを尊重出来るできる人間への成長を願います。

リーダーとして、縁の下の力持ちとして、どんな役割が向いているのか自らの資質を発見して欲しいと思っています。

C.子どもの特性

例: 息子は好奇心旺盛で積極性があります。自分の考えたことをやってみたいという気持ちが強く、家庭では自分で考えた実験をよくしています。5歳の時には、ミニ四駆にハマリ、様々な乾電池メーカーがあることを知った息子は、それぞれでミニ四駆の速度に差分が出るのか検証し続けました。大人から見るとお粗末な実験ではありましたが、自分の意思を貫き、やり遂げる逞しさがあります。

• 親の目から見た子どもの特徴(長所、短所)

先日田おこしをしましたが、慣れない農作業に四苦八苦しながらも楽しんで最後まで粘り強く行っていました。娘の中には他者との比較ではなく、自分に負けたく無~~ない~~、出来るようになりたいという負けず嫌いな面もあります。

しかし、まだまだ幼く人一倍マイペースでのんびりしているので、親としてはやきもきさせられません。

※「負けず嫌い」と「マイペースでのんびり」のギャップが大きいので、同一人物のイメージとして思い描きづらいです。もう少し言葉を足して、詳しく説明をお願いしたいところです。勝手な想像でアドバイスをしますが、「負けず嫌い」を「成長欲求が強い」と書き換えるのはどうでしょうか。

娘は成長欲求が強く、何事もできるようにになりたいと取り組む姿勢を持ち合わせています。自分のペースでの試行錯誤を好むため、親としてはヤキモキする場面もありますが、辛抱強く娘の成長を見守っております。

助詞が漢字になっていますので、ひらがなに直しております。負けたく無い→負けたくない

• 親以外の他人からよく言われること(=他人に伝わる我が子の良さ=強み)

気持ちよく挨拶が出来、子どもとも大人とも会話を楽しめること。

ガッツがある。

のんびり屋だけど、最後まで丁寧に行っていること。

• 強みが顕著に表れる場面は？

同じマンション内で会う方には必ず挨拶をし、皆さんと仲良くして預~~い~~ま~~い~~だ~~い~~て~~い~~ま~~す~~。

旅行先でも人見知りすることなく、すぐに同年代のお友達や、大人と仲良くなります。

※助詞が漢字になっていますので、ひらがなに直しております。

・物事は表裏一体。強みの裏にある、隠れた弱みは何か？

今出来なくても、家で練習すれば良いと持ち帰ってしまうことも多く、すぐにその場で出来なくてはいけないという気持ちがありません。時間的に遅いことで人に迷惑をかけてしまうということにまだ気付いていないこと。

・弱みに対してどのようなフォローアップをしているか？

どうすれば早く出来るのか娘との対話を通じて改善点を一緒に考え、行っています。

時間の制限というものを一緒に数えることで理解出来る**できる**ように努めています。

※助詞が漢字になっていますので、ひらがなに直しております。

D.志望動機

例：貴校の〇〇活動は、年間を通して他学年と交流し、子どもにとって小さな社会を実感する良い教育だと捉えております。実践力の養成を掲げる貴校の目指すところは、我が家の理想と通ぶるものがあります。まさに息子に与えたい教育を体現しているのが貴校であり、息子にとって最善の環境であると確信し、貴校への入学を志願いたします。

・あなたの考える志望校の魅力は？

貴校の5つの教育方針は早稲田スピリットを子どもの心に根差すものだと思っております。

効率至上主義ではなく、手仕事を大切に、そして生活に密着した教育を行う貴校は、人間力を養う上で私どもの理想の教育であると捉えております。そのため娘にとって最善の環境であると確信し、貴校への入学を志願いたします。

※学校のパンフレットに書いてあることは、願書で書く必要はありません。

・なぜ、我が子にとって志望校が良いと考えたのか？

チアダンス、社交ダンス、歌など自己表現をすることを何よりも好む娘です。合理性や効率性は全く考えないタイプで、泥くさく努力をして身に付けていきます。大人からすると遠回りをしていたり、無駄だなと思うことがあります。そういった娘の資質を貴校の教育により、より一層伸ばしていただけると確信したためです。

・志望校の教育を受けることで、我が子に期待する成長は何か？(▶B-2とリンク)

校訓である三敬主義を貴校で過ごさせていただくことで、少しでも感じ取ってもらいたいと願っています。仲間たちと助け合い、自分の気持ちと他者の気持ちを尊重出来る~~出来る~~できる人間への成長を願います。自らの資質を見極め、どのように学校や社会で貢献出来る~~出来る~~できるかを考えていける人間へと成長することを願います。

所感

「どんな状況にも柔軟に逞しく生き抜いていく人間力の高い人間」、「仲間たちと助け合い、自分の気持ちと他者の気持ちを尊重できる人間」を理想とし、そのために「効率至上主義ではなく、手仕事を大切に、そして生活に密着した教育」が必要だという内容になっています。初見では、この3つの要素の関係性が読み解けず、願書の内容がブレている印象を抱きます。ご両親の経験から子育てで大切にしてきたこと、お嬢様へ期待すること、それを実現するために早実の教育が最善と確信した経緯など、改めて考えてみてください。